

消火栓の取扱いについて

点検や訓練などで消火栓を使用する場合は**使用届**が必要になります。届出は市役所上下水道課までお願いします。

◇消火栓使用届

消火栓を使用すると多量の水道水が放水されるため、水道施設の監視装置が水道管の異常流量を感知します。そのため、上下水道課では、水道管破裂事故により異常流量が発生したのか、防災訓練などで消火栓から放水しているのかを判断するため、あらかじめ消火栓使用届を提出していただいています。所定の届出書と使用する消火栓の場所がわかる位置図を添付して提出をお願いします。

◇消火栓の取扱いについて

消火栓の**急な開閉操作**は水道本管に水圧変化をおこし、**水道本管破裂事故の原因**になったり、流速の変化による**濁りの発生**や**水圧低下**による周辺住宅への影響もありますので**操作はゆっくり慎重**に行ってください。

◇操作要領（点検・訓練時） ※地上式単口消火栓の場合

- ①口金（放水口）のキャップをはずす。
- ②消火栓ハンドルを消火栓頭頂部の開閉弁に取りつけ、ゆっくりと**左**（開方向）に回す。
- ③口金から水が出始めたら、水の落下地点が 50 cm～1 m のところで止める。
※非常時以外はこれ以上消火栓を開かないこと。
- ④水の濁りが無くなったことを確認し、開いたときよりもゆっくりと**右**（閉方向）へ回す。
※非常時にも消火栓を閉める時はこの手順で操作する。
- ⑤完全に水が止まったら口金にキャップをし、ハンドルを取り外して終了とする。

◇消防用ホースの接続と分離

- ①ホースの受け口を消火栓口金（挿し口）に合わせ、「カチッ」と音がするまでまっすぐに押し込む。
- ②ホースを反対方向に引っ張り、受け口と挿し口が確実に結合しているか確認する。
- ③分離する時は消火栓が全閉になっていることを確認し、受け口のゴムリング部を挿し口側にやや押しながら、挿し口の押し輪を受け口側に押し込むと受け口のロックが解除されホースが外れる。

◇トラブル発生時の対処

消火栓の開閉弁が回らない、水が止まらないなどの不具合がありましたら、市役所（TEL 6 2 - 3 1 1 1）の危機管理防災課または上下水道課へ連絡してください。

